



ユーザーガイド

概要

このガイドでは、コンポーネント、電源管理、セキュリティ、およびバックアップなどについて説明します。

© Copyright 2020 HP Development Company, L.P.

Chrome、Chrome OS、Chromebox、Google、および Google ドライブは、Google LLC の商標です。Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。USB Type-C® および USB-C® は、USB Implementers Forum の登録商標です。microSD ログおよび microSD は、SD-3C LLC の商標です。DisplayPort™ および DisplayPort™ ログは、米国 Video Electronics Standards Association (VESA) が所有する米国およびその他の国における商標です。

初版：2020 年 10 月

製品番号：M27978-291

製品についての注意事項

このガイドでは、ほとんどのモデルに共通の機能について説明します。一部の機能は、お使いの Chromebox では使用できない場合があります。

ソフトウェア条項

この Chromebox にプリインストールされている任意のソフトウェア製品をインストール、複製、ダウンロード、またはその他の方法で使用することによって、お客様は HP 使用許諾契約 (EULA) の条件に従うことに同意したものとみなされます。これらのライセンス条件に同意されない場合、未使用の完全な製品 (付属品を含むハードウェアおよびソフトウェア) を 14 日以内に返品し、販売店の返金方針に従って返金を受けてください。

より詳しい情報が必要な場合または Chromebox の代金の返金を要求する場合は、販売店に問い合わせてください。

安全に関するご注意

以下に説明されている使用方法を守ることによって、低温やけどや Chromebox が過熱状態になる可能性を減らすことができます。

-
- ⚠ 警告！** ユーザーが火傷をしたり、Chromebox が過熱状態になったりするおそれがありますので、ひざの上に直接 Chromebox を置いて使用したり、Chromebox の通気孔をふさいだりしないでください。Chromebox は、机のようなしっかりとした水平なところに設置してください。通気を妨げるおそれがありますので、隣にプリンターなどの表面の硬いものを設置したり、枕や毛布、または衣類などの表面が柔らかいものを敷いたりしないでください。また、外部電源アダプターの動作中に長時間外部電源アダプターを皮膚、または枕や毛布、衣類などの表面が柔らかいものに接触させないでください。お使いのデバイスおよび外部電源アダプターは、この製品に適用される安全規格で定められた、ユーザーが触れる表面の温度に関する規格に適合しています。
-

目次

1 Chromebox の概要	1
右側面の各部	1
前面の各部	1
背面の各部	3
裏面の各部	4
ラベル	5
2 Chromebox の使用	7
オーディオの使用	7
スピーカーの接続	7
ヘッドフォンの接続	7
動画の視聴	7
HDMI デバイスの接続	8
無線ネットワークへの接続	8
ウェイク オン LAN (WOL) 機能の有効化および無効化	8
WOL のオン/オフの切り替え	8
アプリの管理	9
3 Chromebox の保護と情報	10
無線ネットワークの保護	10
ソフトウェア アプリケーションおよび情報のバックアップ	10
Chromebox の復元	10
別売のセキュリティ ロック ケーブルの使用	11
4 印刷	12
Google Chrome inOS 印刷ソリューションを使用した印刷	12
[Google Chrome]からの印刷	12
5 HP が提供するその他の資料	13
6 静電気対策	14
7 ユーザー サポート	15
HP とユーザー サポート	15

必要なテクノロジーツールの確認	15
HP の取り組み	15
IAAP (International Association of Accessibility Professionals)	16
最適な支援技術の確認	16
ご自身のニーズの評価	16
HP 製品のユーザー サポート	16
標準および法令	17
標準	17
Mandate 376 – EN 301 549 (欧州連合同向け)	17
WCAG (Web Content Accessibility Guidelines)	17
法令および規制	18
ユーザー サポートに関する役立つリソースおよびリンク	18
組織 (英語のみ)	18
教育機関 (英語のみ)	19
障がいに関するその他のリソース (英語のみ)	19
HP のリンク	19
HP のサポート窓口へのお問い合わせ	19
索引	20

1 Chromebox の概要

この Chromebox は最高級のコンポーネントを備えています。この章では、各部の詳細、位置、およびその機能について説明します。

右側面の各部

以下の図と表で Chromebox の右側面各部の位置と名称を確認してください。

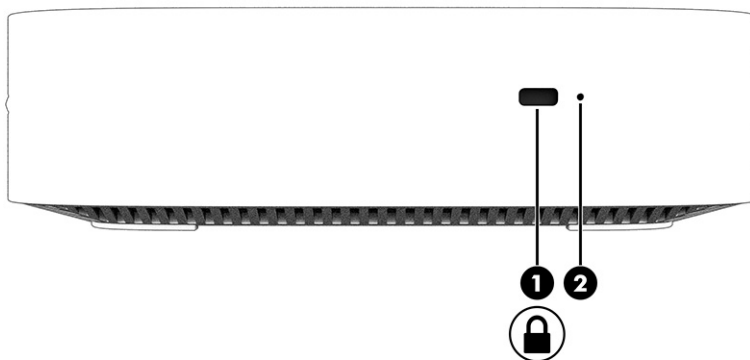


表 1-1 右側面の各部とその説明

名称	説明
(1) セキュリティ ロック ケーブル	別売のセキュリティ ロック ケーブルを Chromebox に接続します 注記: セキュリティ ロック ケーブルに抑止効果はありますが、Chromebox の盗難や誤った取り扱いを完全に防ぐものではありません
(2) リセット/復元ボタン	デバイスをリセットまたは復元するには、リセット/復元ボタンの穴にペーパークリップ(またはブッシュピン)を挿入して、ボタンを押します 注記: 電源ボタンとこのボタンを一緒に押すと、写真、ダウンロードしたファイル、保存したネットワークなど、お使いのデバイスに保存されているすべてのアカウント情報およびデータが削除されます。このため、外付けハードディスクドライブ、USB フラッシュドライブ、またはクラウドストレージにファイルを保存することをお勧めします。ファイルの保存場所として Google Drive™ ドライブを選択すれば、いつでもファイルをクラウドに保存できます

前面の各部

以下の図と表で Chromebox の前面の各部の位置と名称を確認してください。

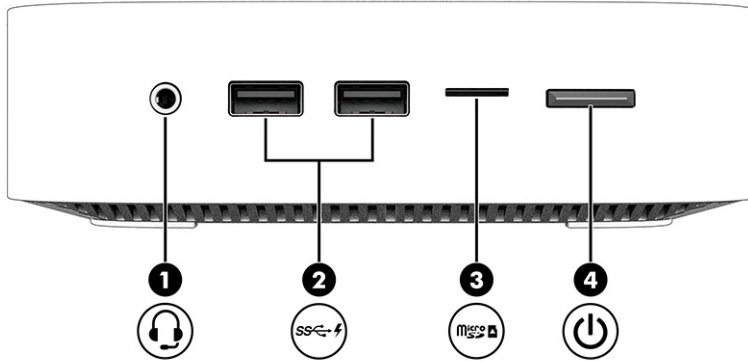


表 1-2 前面の各部とその説明





名称	説明
(1) 	<p>オーディオ出力 (ヘッドフォン) / オーディオ入力 (マイク) コンボ コネクタ</p> <p>別売または市販の別途電力が供給されているステレオスピーカー、ヘッドフォン、イヤフォン、ヘッドセット、テレビオーディオケーブルなどを接続します。市販のヘッドセットマイクを使用する場合もここに接続します。このコネクタは、市販の単独のマイクには対応していません</p> <p>警告！ 突然大きな音が出て耳を傷めることがないように、音量の調節を行ってからヘッドフォン、イヤフォン、またはヘッドセットを使用してください。安全に関する情報については、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください</p> <p>注記： コネクタにデバイスを接続すると、Chromebox 本体のスピーカーは無効になります</p>
(2) 	<p>USB SuperSpeed ポート (充電機能付き)</p> <p>Chromebox の電源が入っているとき、またはスリープモードになっているときに、USB デバイスを接続してデータを転送します。また、一部の製品では、小型のデバイスを充電します</p>
(3) 	<p>microSD™ メディア カード リーダー</p> <p>情報の保存、管理、共有、およびアクセスを可能にする別売のメディアカードを読み取ります</p> <p>カードを挿入するには、以下の操作を行います</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. カードのラベルを上にし、コネクタを Chromebox 側に向けて持ちます 2. メディアカードリーダーにカードを挿入し、しっかりと収まるまでカードを押し込みます <p>カードを取り出すには、以下の操作を行います</p> <ul style="list-style-type: none"> ▲ カードをいったんメディアカードリーダーに押し込んで、固定を解除してから取り出します
(4) 	<p>電源ボタン</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Chromebox の電源が切れているときに短くボタンを押すと、電源が入ります ● Chromebox の電源が入っているときにボタンを短く押すと、スリープが開始されます ● Chromebox がスリープ状態のときにボタンを短く押すと、スリープが終了します (一部の製品のみ)

表 1-2 前面の各部とその説明 (続き)

名称	説明
	<ul style="list-style-type: none"> Chromebox が休止状態のときにボタンを短く押すと、休止状態が終了します <p>重要: 電源ボタンを押したままにして電源を切断すると、保存されていない情報は失われます</p> <p>Chromebox が応答せず、シャットダウン手順を実行できないときは、電源ボタンを 10 秒以上押したままにすると、Chromebox の電源が切れます</p>

背面の各部

以下の図と表で Chromebox の背面の各部の位置と名称を確認してください。

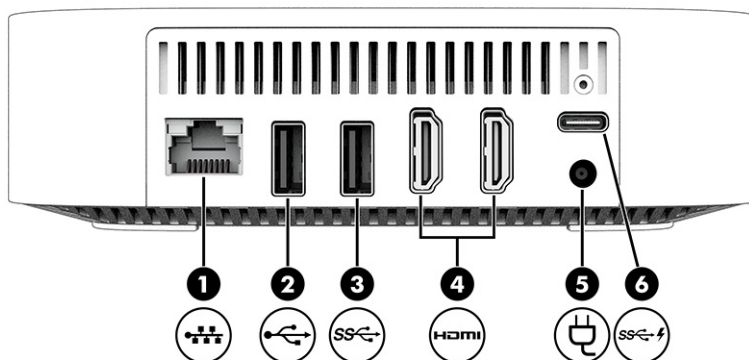


表 1-3 背面の各部とその説明






名称		説明
(1)	RJ-45 (ネットワーク) コネクタ	ネットワーク ケーブルを接続します
(2)	 USB ポート	Chromebox の電源が入っているとき、またはスリープモードになっているときに、USB デバイスを接続してデータを転送します。また、一部の製品では、小型のデバイスを充電します 注記: 別売のケーブルやアダプター、またはその両方が必要な場合があります
(3)	 USB Type-C SuperSpeed ポート	Chromebox の電源が入っているとき、またはスリープモードになっているときに、USB デバイスを接続してデータを転送します。また、一部の製品では、小型のデバイスを充電します 注記: 別売のケーブルやアダプター、またはその両方が必要な場合があります
(4)	 HDMI 出力端子 (×2)	HD 対応テレビなどの別売のビデオ デバイスやオーディオ デバイス、対応するデジタル コンポーネントやオーディオ コンポーネント、または高速 HDMI (High-Definition Multimedia Interface) デバイスを接続します

表 1-3 背面の各部とその説明 (続き)

名称	説明
(5)  外部電源アダプターおよびバッテリーランプ	<ul style="list-style-type: none"> • 白色に点灯: 外部電源に接続された外部電源アダプターが接続されていて、バッテリーは完全に充電されています • オレンジ色に点灯: 外部電源に接続された外部電源アダプターが接続されていて、バッテリーが充電中です • オレンジ色で点滅: バッテリーの充電中にエラーが発生しました • 消灯: バッテリーが充電されていません
(6)  USB Type-C SuperSpeed ポート (充電機能付き)	Chromebox の電源が入っているとき、またはスリープモードになっているときに、USB デバイスを接続してデータを転送します。また、一部の製品では、小型のデバイスを充電します

裏面の各部

以下の図と表で裏面の各部の位置と名称を確認してください。



表 1-4 裏面の各部とその説明

各部の名称と機能概要	説明
通気孔	コンピューター内部の温度が上がりすぎないように空気を通します 注記: 内部コンポーネントを冷却して過熱を防ぐため、ファンは自動的に作動します。通常の操作を行っているときに内部ファンが回転したり停止したりしますが、これは正常な動作です

ラベル

Chromebox に貼付されているラベルには、システムの問題を解決するために問い合わせたり、デバイスを日本国外で使用したりするときに必要な情報が記載されています。ラベルはステッカーとして貼付されている場合と、製品に直接刻印されている場合があります。

 **重要** : Chromebox の裏面に正しいラベルがあることを確認してください。

- サービス ラベル : お使いのデバイスを識別するための重要な情報が記載されています。HP のサポート窓口にお問い合わせになるときに、シリアル番号、製品番号、またはモデル番号を尋ねられることがあります。お問い合わせになる前に、この情報を確認しておいてください。

サービス ラベルは、図とは異なる場合があります。

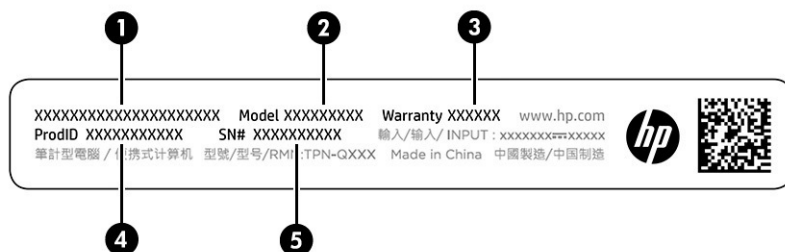


表 1-5 サービス ラベルの各部

名称
(1) HP 製品名
(2) モデル番号
(3) 保証期間
(4) 製品 ID
(5) シリアル番号

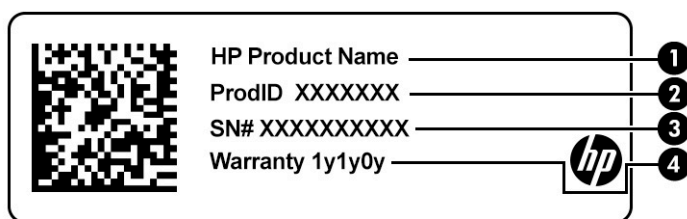


表 1-6 サービス ラベルの各部

名称
(1) HP 製品名
(2) 製品 ID

表 1-6 サービス ラベルの各部 (続き)

名称
(3) シリアル番号
(4) 保証期間

- 規定ラベル：デバイスの規定に関する情報が記載されています。
- 無線認定/認証ラベル：オプションの無線デバイスに関する情報と、認定各国または各地域の認定マークが記載されています。

2 Chromebox の使用

お使いの Chromebox をエンターテインメントのハブとして使用して、音楽を管理したり、映画をダウンロードしたりできます。また、モニター、プロジェクター、テレビ、スピーカー、およびヘッドフォンなどの外付けデバイスを Chromebox に接続することで、さらにパワフルなエンターテインメントセンターにすることもできます。

オーディオの使用

お使いのデバイスでは、音楽のダウンロードや再生、Web 上のオーディオコンテンツ（ラジオなど）のストリーミング、オーディオの録音、オーディオとビデオの組み合わせによるマルチメディアの作成などが可能です。オーディオを聴く楽しみを広げるには、スピーカーやヘッドフォンなどの外付けオーディオデバイスを接続します。

スピーカーの接続

有線のスピーカーをデバイスに接続する場合は、デバイスまたはドッキングステーションの USB ポートまたはオーディオ出力（ヘッドフォン）/オーディオ入力（マイク）コンボコネクタに接続します。

無線スピーカーをデバイスに接続するには、スピーカーの製造元の説明書に沿って操作してください。HD 対応スピーカーをデバイスに接続するには、[8 ページの HDMI デバイスの接続](#)を参照してください。スピーカーを接続する前に、音量設定を下げます。

ヘッドフォンの接続

有線のヘッドフォンは、Chromebox の USB ポート、ヘッドフォンコネクタまたはオーディオ出力（ヘッドフォン）/オーディオ入力（マイク）コンボコネクタに接続できます。

⚠ 警告！ 突然大きな音が出て耳を傷めることがないように、音量設定を下げてからヘッドフォン、イヤフォン、またはヘッドセットを使用してください。安全に関する情報については、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。

このガイドを表示するには、以下の操作を行います。

無線のヘッドフォンを Chromebox に接続するには、デバイスの製造元の説明書に沿って操作してください。

動画の視聴


お使いの Chromebox はパワフルなビデオデバイスであり、お気に入りの Web サイトの動画のストリーミングを視聴したり、動画や映画をあらかじめダウンロードしてネットワークに接続しないで視聴したりできます。

デバイスのビデオコネクタのどれかに外付けモニター、プロジェクター、またはテレビを接続します。お使いのデバイスには、HD 対応のモニターまたはテレビに接続できる HDMI（High-Definition Multimedia Interface）出力端子、および DisplayPort™対応デバイスを接続できる DisplayPort インターフェイスが搭載されています。

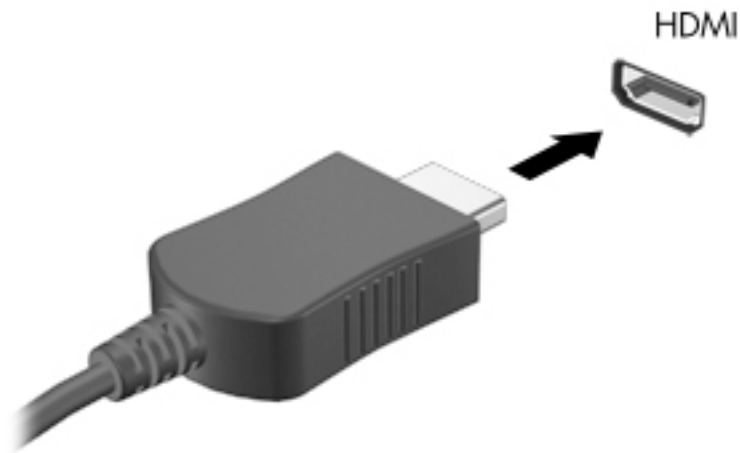
📌 重要： 外付けデバイスが、正しいケーブルを使用して Chromebox 上の正しいコネクタに接続されていることを確認してください。デバイスの製造元の説明書に沿って操作してください。

HDMI デバイスの接続

HD 対応のテレビまたはモニターでビデオを見るには、以下の手順に従って HD 対応のデバイスを接続します。

 **注記**：HDMI デバイスを Chromebox に接続するには、別売の HDMI ケーブルが必要です。

1. HDMI ケーブルの一方の端を Chromebox の HDMI 出力端子に接続します。




2. ケーブルのもう一方の端を HD 対応のテレビまたはモニターに接続します。これで、Chrome デスクトップがディスプレイに表示されます。

無線ネットワークへの接続

ウェイク オン LAN (WOL) 機能の有効化および無効化


ウェイク オン LAN (WOL) は、ローカルエリアネットワーク (LAN) 経由で送信されたメッセージによって、デバイスをオンにすることができる機能です。

 **注記**：ウェイク オン LAN は、LAN ケーブルが接続されている場合にのみ機能します。ウェイク オン LAN は、システムを再起動すると初期設定 (有効) にリセットされます。

WOL 機能にアクセスするには、復元を開始し、開発者モードに切り替える必要があります。続行する前に、すべてのファイルがクラウドまたは外付けドライブに保存されていることを確認してください。

WOL のオン/オフの切り替え

この機能のオン/オフを切り替えるには、以下の操作を行います。

 **注記**：ウェイク オン LAN 機能の変更は、LAN ケーブルが接続されている場合にのみ適用されます。ウェイク オン LAN は、システムを再起動すると初期設定 (有効) にリセットされます。より詳しい情報や更新を入手するには、HP のサポート Web サイト、<http://www.hp.com/support> にアクセスして国または地域を選択してください。画面の説明に沿って、お使いのデバイスに関連するドキュメントを確認してください。

1. WOL の設定を変更するには、開発モードに切り替える必要があります。デバイスでの開発者モードへのアクセスについては詳しくは、<http://www.chromium.org/chromium-os/developer-information->

[for-chrome-os-devices](#)（英語サイト）を参照してください。オペレーティングシステムがアップデートされたときに、WOL を有効または無効にするためのプロセスが変更される場合があります。

2. 開発者モードを開始すると、システムが自動的に再起動し、言語およびキーボードをもう一度設定しアカウントにサインインするよう求められます。
3. サインインすると、Chrome デスクトップが表示されます。ここで、**ctrl + alt + f2** キーまたは **ctrl + alt + →** キーを押して、コンソールモードに入ります。
4. コンソール画面で、「root」と入力して **Enter** キーを押します。
5. 次のプロンプトで「`ethtool -s eth0 wol d`」と入力して **Enter** キーを押して、WOL 機能を無効にします。WOL 機能を有効にするには、「`ethtool -s eth0 wol g`」と入力して **Enter** キーを押します。
6. **ctrl + alt + f1** キーまたは **ctrl + alt + →** キーを押して、Chrome デスクトップに戻ります。

アプリの管理

無料または有料のアプリを Chromebox に直接ダウンロードして、Chrome デバイスの生産性やエンターテインメント機能を向上させることができます。

アプリを検索してインストールするには、Chrome ウェブストアにアクセスします。ストアを利用するには Google® アカウントが必要ですが、ストアにはインストールしたことがあるすべてのアプリ（アンインストールしたアプリも含む）が一覧表示されます。このため、オペレーティングシステムを再フォーマットしても、アプリが失われることはありません。アプリは自動的に更新されるため、常に最新のバージョンがインストールされている状態になります。

- インストールしたアプリを開くには、[ランチャー]アイコンをクリックして一覧からアプリを選択するか、画面の下部にあるシェルフに固定されているアプリから、開きたいアプリのアイコンを選択します。
- メイン画面で、アプリをシェルフに固定または固定を解除するには、[ランチャー]アイコンを選択して、アプリを選択します。アプリを右クリックし、[シェルフに固定]を選択します。アプリの固定を解除するには、そのアプリを右クリックして[固定を解除]を選択します。
- アプリをアンインストールするには、[ランチャー]アイコンを選択して、アプリを選択します。アプリを右クリックし、[Chrome から削除]を選択します。

アプリの管理について詳しくは、https://support.google.com/chrome_webstore/answer/1053346?hl=en を参照してください。

3 Chromebox の保護と情報

デバイスのセキュリティは、情報の機密性、整合性、および可用性を保つために重要です。標準のセキュリティソリューションおよび他社製ソフトウェアは、ウィルス、ワーム、およびその他の種類の悪質なコードなどのさまざまなリスクからお使いのデバイスを保護するために役立ちます。

Chrome にサインインして同期を有効にすると、Chrome は Google アカウントの資格情報を使用して同期パスワードを暗号化し、情報を安全に保管します。また、同期パスワードを使用して、同期されているすべてのデータを暗号化することもできます。この同期パスワードは、お使いのデバイスに保存され、Google に送信されることはありません。データの同期について詳しくは、<https://support.google.com/chrome/answer/1181035?hl=en>（英語サイト）を参照してください。


 **重要**：この章に記載されている一部のセキュリティ機能は、お使いのデバイスでは使用できない場合があります。

表 3-1 Chromebox セキュリティ オプション

コンピューターでの危険性	セキュリティ機能
コンピューターの不正使用	電源投入時パスワード
ウィルス	ウィルス対策ソフトウェア
コンピューターへの現在または将来の脅威	ソフトウェアの更新
コンピューターの不正な持ち出し	セキュリティ ロック ケーブル

無線ネットワークの保護

無線ネットワークをセットアップする場合、常にセキュリティ機能を有効にします。


ソフトウェア アプリケーションおよび情報のバックアップ

すべてのアプリは自動的に更新され、ダウンロードおよび購入の記録が Chrome ストアに保存されます。Google では、最後に同期した設定も自動的に保存されます。デバイスで復元を実行する必要がある場合は、Google アカウントでログインすると、すべての設定、お気に入り、およびアプリを自動的に取得できます。

重要なドキュメントやファイルを、USB フラッシュドライブ、メディアカード、外付けハードディスクドライブ、または Google Cloud™ ストレージに保存することをお勧めします。ファイルの保存場所として Google Drive を選択すれば、いつでもファイルをクラウドに保存できます。

Chromebox の復元

Chromebox を他の人に譲渡するか、所有者権限をリセットするか、アカウントのプロフィールに問題を解消する場合は、Chrome デバイスをリセットしてローカルのユーザー データをすべて消去できます。

 **注記** : 工場出荷時設定の復元を実行すると、すべてのアカウントの権限、設定、およびユーザーが所有しているファイルを含む、デバイスに保存されているすべての情報が削除されます。デバイスをリセットしても、アカウントには影響せず、これらのアカウントと同期されている情報にも影響しません。

1. 右下隅にあるステータス領域を選択します。
2. **[設定]**→**[詳細設定の表示]**の順に選択します。
3. [Powerwash]セクションを探して、**[Powerwash]**をクリックします。
4. ダイアログボックスが表示されたら、**[再起動]**を選択します。

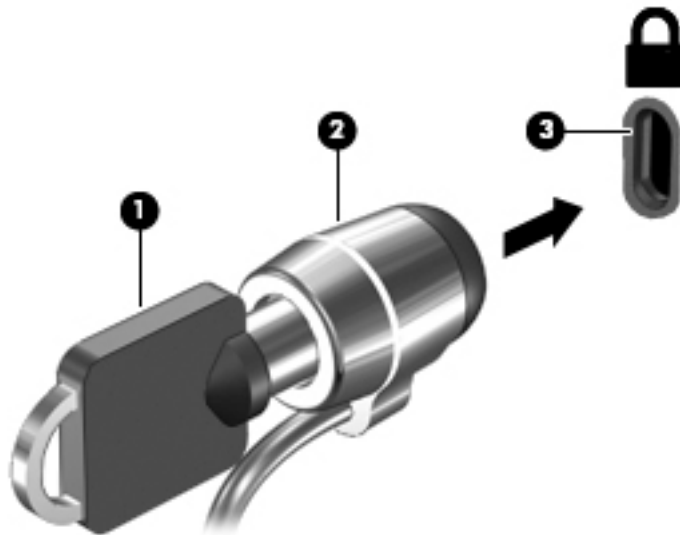
Chromebox のリセットについて詳しくは、<https://support.google.com/chromebook/answer/183084>を参照してください。

別売のセキュリティ ロック ケーブルの使用

別売のセキュリティ ロック ケーブルに抑止効果はありますが、デバイスの誤った取り扱いや盗難を完全に防ぐものではありません。セキュリティ ロック ケーブルは、盗難をより確実に防止するために、完全なセキュリティ ソリューションの一部として実施すべきいくつかの方法のうちの 1 つにすぎません。

お使いの Chromebox のセキュリティ ロック ケーブル用スロットは、ここに記載されている図と多少異なる場合があります。お使いのデバイスのセキュリティ ロック ケーブル用スロットの位置については、[1 ページの「Chromebox の概要」](#)を参照してください。

1. 固定された物体にセキュリティ ロック ケーブルを巻きつけます。
2. 鍵 (1) をセキュリティ ロック ケーブル (2) に差し込みます。
3. セキュリティ ロック ケーブルをデバイスのセキュリティ ロック ケーブル用スロット (3) に差し込み、鍵をかけます。




4. 鍵を抜き、安全な場所に保管します。

4 印刷

いくつかの方法でお使いのデバイスから印刷することができます。


- Google® Chrome™ inOS 印刷ソリューションを使用して印刷する。
- [HP Print for Chrome]アプリを使用して[Google Chrome]から印刷する。

 **注記** : [HP Print for Chrome]を使用している場合は、Google Chrome inOS 印刷ソリューションにプリンターを登録することはできません。

Google Chrome inOS 印刷ソリューションを使用した印刷

Google Chrome inOS 印刷ソリューションは、Chromebox に対応した内蔵印刷ソリューションです。2017 年以降に製造された HP プリンターは、自動的にサポートされます。詳しくは、Google Chrome の Web サイトを参照してください。

1. <https://support.google.com/chrome> にアクセスします。
2. 検索アイコンを選択し、「プリンターのセットアップ」と入力して、**[プリンターのセットアップ]**を選択します。

 **注記** : Enter キーを押さないでください。

3. 画面の説明に沿って操作します。

[Google Chrome]からの印刷

[Google Chrome]から別の方法で印刷するには、[HP Print for Chrome]アプリを使用します。[HP Print for Chrome]アプリは、Chrome ウェブストアからインストールできます。詳しくは、HP の Web サイトを参照してください。

1. HP の Web サイト、<https://support.hp.com/jp-ja/> にアクセスします。
2. ページの右上にある検索アイコンを選択して、「[HP Print for Chrome]アプリを使用した印刷」と入力し、enter キーを押します。
3. 画面の説明に沿って操作します。

5 HP が提供するその他の資料

このガイドに記載されている情報を確認した後は、下の表に記載されている説明書や Web サイトも参照してください。

表 5-1 追加情報

リソース	内容
セットアップ手順	<ul style="list-style-type: none">Chromebox のセットアップ方法Chromebox 各部の名称
HP の Web サイト 最新版のユーザー ガイドを確認するには、HP のサポート Web サイト、 http://www.hp.com/support にアクセスし、説明に沿ってお使いの製品を探します。【ユーザー ガイド】を選択します	<ul style="list-style-type: none">サポート情報部品の購入とその他のヘルプの確認デバイスで利用可能なオプション製品
HP のサポート 日本の情報については、 http://www.hp.com/support にアクセスしてご確認ください	<ul style="list-style-type: none">HP のサービス担当者とオンラインでチャットするHP のサポート窓口の電話番号を調べるHP のサービスセンターを探す
『快適に使用していただくために』 HP のサポート Web サイト、 http://www.hp.com/ergo (英語サイト) にアクセスします	<ul style="list-style-type: none">正しい作業環境の整え方快適だけがを防ぐための姿勢および作業上の習慣に関するガイドライン電気的および物理的安全基準に関する情報
『規定、安全、および環境に関するご注意』 この冊子は、製品に付属しています	<ul style="list-style-type: none">規定および安全に関する情報バッテリーの処分に関する情報
限定保証規定* HP のサポート Web サイト、 http://www.hp.com/go/orderdocuments (英語サイト) にアクセスします	<ul style="list-style-type: none">保証に関する情報

* HP 限定保証規定は、国や地域によっては、お使いの製品に収録されているドキュメントまたは製品に付属の CD や DVD に収録されているドキュメントに示されています。日本向けの日本語モデル製品には、保証内容を記載した小冊子、『サービスおよびサポートを受けるには』が付属しています。また、日本以外でも、印刷物の保証規定が製品に付属している国や地域もあります。保証規定が印刷物として提供されていない国または地域では、コピーを入手できます。<http://www.hp.com/go/orderdocuments> でオンラインで申し込むか、アジア太平洋地域で購入された製品につきましては、POD, PO Box 161, Kitchener Road Post Office, Singapore 912006 宛てに郵送でも申し込めます。その場合は、お使いの製品名、およびお客様のお名前、お電話番号、ご住所をご明記ください。

6 静電気対策

静電気の放電は、じゅうたんの上进行してから金属製のドアノブに触れたときなど、2つのものが接触したときに発生します。

人間の指など、導電体からの静電気の放電によって、システムボードなどのデバイスが損傷したり、耐用年数が短くなったりすることがあります。

 **重要：**静電気に弱い部品を取り扱う前に、以下で説明する方法のどれかで身体にたまった静電気を放電してください。

- 部品などの取り外しまたは取り付けの手順で、Chromebox から電源コードを取り外すように指示されている場合は、まず正しくアース（接地）されていることを確認してください。
- 部品は、取り付けの直前まで静電気防止用のケースに入れておきます。
- ピン、リード線、および回路には触れないようにします。電子部品に触れる回数をなるべく少なくします。
- 磁気を帯びていない道具を使用します。
- 部品を取り扱う前に、塗装されていない金属面に触れるなどして、静電気を放電します。
- 取り外した部品は、静電気の影響を受けない容器に入れておきます。

7 ユーザー サポート

HP は、単体でも、または適切な他社製支援技術（AT）デバイスやアプリケーションと組み合わせることで、誰もがどこからでも使用できる製品、サービス、および情報を設計して製造し、お客様に提供することを目標にしています。

HP とユーザー サポート

HP はダイバーシティ（人材の多様性）、インクルージョン（受容）、およびワーク ライフ バランスを会社を構成する基本と考えており、HP のあらゆる業務にこの考えが反映されています。HP は、世界中で人と技術力を結び付けることを重視した、すべての人が活躍できる環境作りを目指しています。

必要なテクノロジツールの確認

テクノロジは、人間の潜在能力を引き出すことができます。支援技術は、障壁を取り除き、自宅、職場、およびコミュニティでの自立を後押しするためのものです。支援技術によって電子技術や情報技術の機能を向上、維持、および改善できます。

詳しくは、[16 ページの最適な支援技術の確認](#)を参照してください。

HP の取り組み

HP は、お身体の不自由な方にもご利用いただける製品やサービスを提供できるよう取り組んでいます。こうした取り組みは、会社の目標であるダイバーシティを実現し、あらゆる人が確実にテクノロジを活用できるようにするために役立ちます。

ユーザー サポートにおける HP の目標は、単体で、または適切な補助ツールや支援技術と組み合わせることにより、お身体の不自由な方にも効果的にお使いいただけるような製品やサービスを設計、製造、販売することです。

目標達成のために、この HP ユーザー サポート ポリシーでは、HP の取り組みの指針となる 7 つの主要な目標が設定されています。HP のすべてのマネージャーおよび従業員は、自分の役割や責任に従ってこれらの目標とその実現をサポートするよう期待されます。

- 社内においてユーザー サポート問題への認識を高めて、お身体の不自由な方にもご利用いただける製品やサービスの設計、製造、販売、および配送に必要なトレーニングを従業員に提供します。
- 製品やサービスに関するユーザー サポートのガイドラインを作成し、製品開発グループに対しては、競争力、技術、および経済性の観点から実現可能な範囲でガイドラインに従う責任を課します。
- お身体の不自由な方に、ユーザー サポートのガイドラインの作成、および製品やサービスの設計およびテストに参加していただきます。
- ユーザー サポート機能を文書化し、HP の製品やサービスに関する情報を、お身体の不自由な方にもご利用いただける形で一般に公開します。
- 最先端の支援技術および支援ソリューションのプロバイダーとの関係を築きます。

- HP の製品やサービスに関連する支援技術を向上させる社内および社外での研究開発をサポートします。
- ユーザーサポートに関する業界の標準やガイドラインを支持し、それらに貢献します。

IAAP (International Association of Accessibility Professionals)

IAAP は、人の交流、教育、および認定を通じてユーザーサポートに関する専門職の発展を目指す非営利団体です。ユーザーサポートの専門家のキャリア形成やキャリアアップを支援したり、企業がユーザーサポートを自社の製品やインフラストラクチャに組み込むようにすることを目標としています。

設立メンバーとして、HP は他の企業と協力してユーザーサポートの分野を発展させるために加わりました。この取り組みは、お身体の不自由な方にも効果的にお使いいただける製品やサービスを設計、製造、販売するという HP のユーザーサポートの目標の達成を後押しします。

IAAP は、世界中の個人、学生、および組織を結び付け、お互いに学び合えるようにすることで、ユーザーサポート業務自体をも強めることにつながります。詳しい情報をお知りになりたい場合は、<http://www.accessibilityassociation.org/> (英語サイト) にアクセスして、オンラインコミュニティに参加したり、ニュースレターにサインアップしたり、メンバーシップの種類を確認したりしてください。

最適な支援技術の確認

お身体の不自由な方やご年配の方も含め、すべての人がテクノロジーを用いてコミュニケーションをとり、自己表現し、世界とつながりを持てるようになるべきだと HP は考えます。HP は、社内だけでなく、お客様やパートナーとともに、ユーザーサポートに関する意識の向上に努めています。

目にやさしい大きいフォント、両手を休ませることができる音声認識、特定の状況で役立つその他の支援技術など、さまざまな支援技術が HP 製品の操作性を向上させるために利用されています。以下のセクションでは、支援技術や製品を選択する方法を説明します。

ご自身のニーズの評価

テクノロジーは、お客様の能力を引き出すことができます。支援技術は、障壁を取り除き、自宅、職場、およびコミュニティでの自立を後押しするためのものです。支援技術 (AT) によって電子技術や情報技術の機能を向上、維持、および改善できます。

お客様は多数の AT 製品から選択できます。AT の評価では、いくつかの製品を評価し、疑問点を解決し、状況に合った最善のソリューションを選択できるようにする必要があります。AT を評価する資格を持つ専門家の専門分野は多岐にわたり、理学療法、作業療法、音声言語病理学、およびその他の専門分野で免許や認定を取得した人が含まれます。ただし、認定や免許がなくても評価情報を提供できます。個人の経験、専門知識、および料金について尋ね、ご自身のニーズに合っているかを判断してください。

HP 製品のユーザーサポート

以下のリンクでは、各種の HP 製品に組み込まれているユーザーサポート機能および支援技術 (該当する場合) について説明しています。状況に最も適した支援技術の機能や製品を選択するために役立つリソースです。

- [HP Elite x3 - ユーザー補助オプション \(Windows 10 Mobile\) \(英語サイト\)](#)
- [HP PC - アクセシビリティオプション \(Windows 7\)](#)
- [HP PC - アクセシビリティオプション \(Windows 8\)](#)
- [HP パソコン - Windows 10 のアクセシビリティオプション](#)

- [HP 7、Slate 7 タブレット – HP タブレット \(Android 4.1/Jelly Bean 搭載\) でのユーザー補助機能の有効化](#)
- [HP SlateBook PC – ユーザー補助機能を有効にする \(Android 4.2、4.3/Jelly Bean\)](#)
- [HP Chrome OS – HP Chromebook または Chromebox でユーザー補助機能をオンにする \(Chrome OS\)](#)
- [HP のショップ – HP 製品の周辺機器 \(英語サイト\)](#)

HP 製品のユーザー サポート機能の他に追加のサポートも必要な場合は、[19 ページの HP のサポート窓口へのお問い合わせ](#)を参照してください。

追加の支援を提供できる外部のパートナーやサプライヤーへのリンクは以下のとおりです。

- [マイクロソフトのアクセシビリティへの取り組み \(Windows 7、Windows 8、Windows 10、Microsoft Office\)](#)
- [Google ユーザー補助機能 \(Android、Chrome、Google アプリ\)](#)
- [お困りの種類別に分類された支援技術 \(英語版\)](#)
- [ATIA \(Assistive Technology Industry Association\) \(英語版\)](#)

標準および法令

世界各国では、お身体の不自由な方向けの製品やサービスを利用しやすくするための規則が制定されています。これらの規制は歴史的に、通信関連製品およびサービス、特定の通信や動画再生機能を備えたコンピューターおよびプリンター、またそれらに関連する取扱説明書やカスタマー サポートに適用されています。

標準

FAR (Federal Acquisition Regulation : 連邦調達規則) に言及されている Rehabilitation Act の 508 条は、US Access Board によって、身体、知覚、または認知の障がいがある方が情報通信技術 (ICT) にアクセスできることを明記するために策定されました。

この標準には、対象製品の機能に重点を置いた性能ベースの要件に加えて、各種テクノロジーに固有の技術基準が含まれています。固有の基準は、ソフトウェアアプリケーションおよびオペレーティングシステム、Web ベースの情報およびアプリケーション、コンピューター、電気通信関連の製品、動画やマルチメディア、および独立式の閉鎖型製品を対象とします。

Mandate 376 – EN 301 549 (欧州連合同向け)

The European Union created the EN 301 549 standard within Mandate 376 as an online toolkit for public procurement of ICT products. The standard specifies the accessibility requirements applicable to ICT products and services, with a description of the test procedures and evaluation methodology for each requirement.

WCAG (Web Content Accessibility Guidelines)

W3C の WAI (Web Accessibility Initiative) によって公開された WCAG (Web Content Accessibility Guidelines) は、Web の設計者や開発者が、お身体の不自由な方やご年配の方のニーズに合ったサイトを作成するために役立ちます。

WCAG は、さまざまな Web コンテンツ (テキスト、画像、オーディオ、動画) および Web アプリケーションによってユーザー サポートを向上させるガイドラインです。WCAG は厳密にテストでき、理解や使用が容易で、Web 開発者が新しい発想を取り入れられるように柔軟性を持たせています。WCAG 2.0 は、[ISO/IEC 40500:2012](#) (英語サイト) としても承認されました。

WCAG では特に、視覚、聴覚、身体、認知、神経の障がいがある方やサポートを必要とするご年配の Web ユーザーが Web 利用時に直面する障壁に対応しています。WCAG 2.0 にはお身体の不自由な方でも利用しやすいコンテンツの特徴が明記されています。

- **知覚可能**（画像のテキストによる代替、オーディオのキャプション、提供方法への適応性、色のコントラストなど）
- **操作可能**（キーボード操作、色のコントラスト、タイミング調整、発作の防止、ナビゲーション可能）
- **理解可能**（読みやすさ、予測可能性、入力支援など）
- **堅牢性**（支援技術との互換性など）


法令および規制

IT および情報のユーザーサポートは、法的な重要性が高まりつつある分野になってきました。これらのリンクから、主要な法令、規制、および標準に関する情報を確認できます（英語のみ）。

- [United States（米国向け）](#)
- [Canada（カナダ向け）](#)
- [Europe（欧州向け）](#)
- [Australia（オーストラリア向け）](#)
- [全世界](#)

ユーザーサポートに関する役立つリソースおよびリンク

以下の組織から、障がいや年齢による身体的制限に関する適切な情報を得られる場合があります。

 **注記：**この一覧に記載されている組織がすべてではありません。これらの組織は、情報提供のみを目的として記載されています。インターネットで確認された情報または連絡先について HP は一切の責任を負わないものとします。このページの一覧は、HP による推奨を示すものではありません。

組織（英語のみ）

これらの組織は、障がいや年齢による身体的制限に関する情報を提供する多くの組織の一部です。

- AAPD（American Association of People with Disabilities）
- ATAP（Association of Assistive Technology Act Programs）
- HLAA（Hearing Loss Association of America）
- ITTATC（Information Technology Technical Assistance and Training Center）
- Lighthouse International
- National Association of the Deaf
- National Federation of the Blind
- RESNA（Rehabilitation Engineering & Assistive Technology Society of North America）
- TDI（Telecommunications for the Deaf and Hard of Hearing, Inc.）
- W3C WAI（Web Accessibility Initiative）

教育機関（英語のみ）

これらの例を含む多くの教育機関が、障がいや年齢による身体的制限に関する情報を提供しています。

- カリフォルニア州立大学ノースリッジ校、Center on Disabilities
- ウィスコンシン大学マディソン校、Trace Center
- ミネソタ大学、Computer Accommodations Program

障がいに関するその他のリソース（英語のみ）

これらの例を含む多くのリソースが、障がいや年齢による身体的制限に関する情報を提供しています。

- ADA（Americans with Disabilities Act）Technical Assistance Program
- ILO Global Business and Disability Network
- EnableMart
- European Disability Forum（欧州障害フォーラム）
- Job Accommodation Network
- Microsoft Enable

HP のリンク

これらの HP 固有のリンクでは、障がいや年齢による身体的制限に関する情報が提供されます。

[お問い合わせの Web フォーム（英語サイト）](#)

[HP の『快適に使用していただくために』（言語を選択してください）](#)

[HP の公的機関への販売（米国向け）](#)

HP のサポート窓口へのお問い合わせ

HP では、お身体の不自由なお客様向けにテクニカルサポートおよびユーザーサポートオプションを提供しています。

 **注記：**サポートは英語でのみ提供されます。

- HP 製品のテクニカルサポートまたはユーザーサポートに関するご質問のある、耳の不自由なお客様は以下の操作を行ってください。
 - http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html（英語サイト）から該当する国や地域、または言語を選択してください。
- HP 製品のテクニカルサポートまたはユーザーサポートに関するご質問のある、その他のお身体の不自由なお客様、または年齢による身体的制限のあるお客様は、以下のどちらかを選択してください。
 - （888）259-5707 までお問い合わせください（月曜～金曜の 6:00～21:00、山岳標準時）。
 - [Contact form for people with disabilities or age-related limitations](#)（お身体の不自由な方または年齢による身体的制限のある方のお問い合わせフォーム）に必要な情報を入力してください。

索引

記号/数字

508 条のユーザーサポートに関する標準 17

A

AT (支援技術)

確認 16

目的 15

B

Bluetooth デバイス 8,9

Bluetooth ラベル 5

C

Chromebox の持ち運び 5

H

HP 支援ポリシー 15

I

International Association of
Accessibility Professionals 16

い

印刷 12

お

オーディオ 7

スピーカー 7

ヘッドフォン 7

か

各部

裏面 4

前面 1

背面 3

右側面 1

き

規定情報

規定ラベル 5

無線認定/認証ラベル 5

さ

サービスラベル、位置 5

サウンド、オーディオを参照

サポート 13

サポート窓口、ユーザーサポート 19

し

支援技術 (AT)

確認 16

目的 15

シリアル番号、Chromebox 5

す

スピーカー

接続 7

せ

静電気の放電 14

製品名および製品番号、
Chromebox 5

と

動画、視聴 7

ひ

標準および法令、ユーザーサポート 17

へ

ヘッドフォン、接続 7

む

無線 LAN デバイス 5

無線 LAN ラベル 5

無線認定/認証ラベル 5

無線ネットワークへの接続 8,9

ゆ

ユーザーサポート 15

ユーザーサポートに必要な評価
16

ら

ラベル

Bluetooth 5

規定 5

サービス 5

シリアル番号 5

無線 LAN 5

無線認定/認証 5

り

リソース、ユーザーサポート 18